

全建 技術研究発表会について

1. 目的

- 会員傘下企業の技術者の「技術力と資質の向上」、「プレゼンテーション能力の向上」に寄与することを目的に開催

2. 日時

- 平成 23 年 11 月 24 日 (木)
(開会・事例発表) 13:00 ~ 17:00
(表彰式・懇親会) 17:15 ~ 19:00

3. 場所

- 経団連会館 4 階 ダイアモンドルーム (東京都千代田区大手町 1-3-2)

4. 参加者

- 各都道府県建設業協会 (会長・事務局等) や会員傘下企業の技術者を中心に、約 120 名参加

5. 事例発表【別紙 1】

- 12 事例を発表
[1 事例 15 分程度 (発表 10 分、質疑応答 5 分)]

※「平成 23 年度 建設工事における施工の工夫・改善事例集」に応募のあった 100 事例の中から建設工事事例選考委員会の審査を経て特に会員傘下企業の参考となると思われる事例を選出

6. 審査

- 審査委員 (7 名) (敬称略)

委員長	渡邊 勇雄	(社)全国建設業協会 土木委員長
委員	猪熊 明	(社)全国土木施工管理技士会連合会 専務理事
委員	徳田 健一	(株)日刊建設産業新聞社 編集局長
委員	杉浦 由幸	(社)全国建設業協会 建設工事事例選考委員会委員 (建築)
委員	長坂 亘治	(社)全国建設業協会 建設工事事例選考委員会委員 (土木)
委員	中村 新	(社)全国建設業協会 建設工事事例選考委員会委員 (環境)
委員	押田 彰	(社)全国建設業協会 専務理事

- 各発表事例について、①導入のしやすさ ②汎用性 ③創意・工夫度 ④効果 ⑤プレゼンテーション等を総合的に判断し審査

7. 表彰【別紙 2】

- 最優秀賞 (1 件)、優秀賞 (3 件)、特別賞 (1 件)

8. その他

- (社) 全国土木施工管理技士会連合会より CPDS 学習プログラムとして認定

平成23年度 技術研究発表会 発表予定事例一覧表

(都道府県順 敬称略)

NO	所属協会	タイトル	工種	会社名	発表者名
1	北海道	棟間仮設作業床	建築	岩田地崎建設(株)	梶川 聡
2	北海道	仮設分電盤行き先表示の工夫	建築	岩田地崎建設(株)	永坂 充
3	北海道	管路掘削におけるバックホウバケットの改良	土木	松谷建設(株)	岡本 新吾
4	北海道	スパッツから発生する騒音対策	環境	(株)菅野組	田中 亘
5	青森	「工事だより」を使った近隣対応	土木	小幡建設工業(株)	柳町 博美
6	山形	現場の厄介者を利用し熱中症予防	建築	山形建設(株)	長澤 憲孝
7	栃木	アクリル板型枠の使用によるコンクリート構造物の品質低下防止と施工性の向上を図る	土木	(株)河原土建	河又 正紀
8	栃木	処分費ゼロ作戦	土木	矢澤建設(株)	岩村 明
9	山梨	法面工透水コンクリートにおけるコンクリート打設の工夫	土木	国際建設(株)	井柳 真樹
10	山梨	マスコンクリート構造物の湿潤養生対策と相乗効果による利点	土木	国際建設(株)	佐野 秀和
11	香川	型枠の中を見る工夫	建築	(株)合田工務店	千葉 規広
12	鹿児島	法面親網の安全性と施工性の向上	土木	林建設(株)	小野 剛

平成23年度 技術研究発表会 審査結果

- 日時 平成23年11月24日(木)
- 場所 経団連会館4階 ダイアモンドルーム

1. 最優秀賞

- 「法面親綱の安全性と施工性の向上」
林建設株式会社(鹿児島)
取締役副社長 小野 剛

2. 優秀賞

- 「型枠の中を見る工夫」
株式会社合田工務店(香川)
建築部建築課 主任 千葉 規広
- 「管路掘削におけるバックホウバケットの改良」
松谷建設株式会社(北海道)
土木部 主任 岡本 新吾
- 「アクリル板型枠の使用によるコンクリート構造物の品質低下防止と
施工性の向上を図る」
株式会社河原土建(栃木)
土木管理部 河又 正紀

3. 特別賞

- 「『工事だより』を使った近隣対応」
小幡建設工業株式会社(青森)
土木部 次長 柳町 博美

以上
(敬称略)